

第2章 都市の安全と環境

2-1 災害の防止

1 市民とともに築く地域の安全

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
防災安心まちづくり強化推進学区の累積実施率	22% (14年度)	67%	67%	100%		消防局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 ～の事業量等	実績 ～の事業量等	進捗状況	所管局
防災安心まちづくり事業	住民主体の地域防災コミュニティをつくるため、小学校区単位で設置された防災安心まちづくり委員会を中心とした住民参加型の防火防災活動を展開 ・協働による防火防災事業の実施 ・強化推進学区事業の実施	実施 実施	震災対応型訓練等の推進 全学区 地域防災普及啓発イベントの実施 実施 全学区 実施 87学区		消防局
防災条例の制定	防災協働社会構築に向けて、住民、企業、行政の防災に係る責務などを明示した防災条例を制定	防災条例の制定 パンフレットの作成による意識啓発	検討委員会の設置 住民等の役割とルールづくりの検討 懇談会開催 2回 市民意見募集及びパブリックコメントの実施 防災条例の制定 広報用パンフレット作成、配布		消防局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
企業防災の 推進	防災協働社会構築のため、企業を含めた地域防災力を高めるための施策を推進	企業防災ガイドラインの作成 防災協働社会構築に向けた施策の実施	企業防災ガイドラインの作成 防災協働社会構築に向けた施策の実施		消防局
東海地震等 による影響 調査	地域ごとの防災対策を推進するため、震度分布、液状化予測などに基づく地震ハザードマップを作製	地震ハザードマップの作製	地震ハザードマップの作製		消防局
災害弱者の 避難・救助体 制の充実	個人情報保護に配慮しながら、地域住民により災害発生時に高齢者や障害者などの災害弱者に対して迅速に情報を伝達し、適切に避難・救助する仕組みづくりを推進 いち早く避難誘導や安否確認などを行うための災害弱者支援システムを構築	災害弱者登録リストの整備 システム運用開始	災害時要援護者を含む地域の人々による助け合いの仕組みづくりを推進する体制を整備 システム運用開始		消防局 健康福祉局
消防団活動 の充実整備	地域防災力の中核となる消防団の活動を円滑に推進するため、施設および資器材を整備 ・消防団詰所の改築・改修 ・消防団活動用資器材の充実整備	実施 実施	実施 改築26棟 耐震改修9棟 実施		消防局

2 災害から市民を守る体制の整備

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
防火対象物定期点検結果の報告率	-	57.6%	30%	50%		消防局
心肺停止傷病者に対する応急手当の実施率	25.3% (14年度)	47.6%	30%	35%		消防局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
放火防止対策の充実	「放火されない環境づくり」の推進を地域と一体となって取り組むことにより、放火火災の発生を防止 ・放火防止モデル地区の設定 ・連続放火火災発生時における緊急広報および巡回警備	年48学区 実施	平常時における放火防止のための普及啓発 地域と一体となった放火防止活動の取り組みの推進 年48学区 実施		消防局
防火セーフティマーク制度の推進	防火対象物の安全性向上のため、関係者の自主防火管理の推進、違反事項の是正についての指導および査察・違反処理体制を強化 ・定期点検報告制度の普及啓発	実施	遡及適用の消防用設備の設置指導 点検結果報告に基づく是正指導等 実施 定期点検結果の報告率 53.6% 51.5% 57.6%		消防局

	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検未実施対象物への指導 ・防火対象物点検資格者の育成指導 	実施	実施		
消防署等の整備	災害発生時に防災活動の拠点となる消防署・出張所の改築を実施	改築工事中 熱田消防署 改築工事完了 島田出張所	改築工事中 熱田消防署 改築工事完了 消防航空隊		消防局
消防車両・資機材等の充実	老朽化した消防車両の更新、機能強化を実施	更新	更新 タンク車47両 はしご車4両 救助車6両 指揮車11両 輸送車12両 救急車13両 災害対策車1両 大型バス1両 中型バス1両 ボンベ搬送車1両 回転翼航空機1機 消防艇1艇 増強 航空機用電源車1両		消防局
消防水利の充実	大規模地震発生時の消防水利を確保するため、漏水被害のない耐震性防火水槽を設置	累計571基	累計599基 [設置62基]		消防局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
救急救命士業務の高度化	<p>救急隊員の教育体制などを充実させるとともに、救急救命士の処置拡大に対応した救急活動体制を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士の養成 ・メディカルコントロール体制の充実 	<p>累計277人</p> <p>応急処置の拡大</p> <p>検証・評価の運用</p>	<p>累計275人 〔養成31人〕</p> <p>実施体制の検討及び整備</p> <p>検証・評価体制の整備</p> <p>救急隊員の再教育体制の運用</p> <p>医師による指示及び指導・助言体制の整備</p>		消防局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
応急手当の普及啓発	救急隊が到着するまでの間に市民が応急手当を行うことができるように、応急手当技術の普及を推進 ・救命講習の実施 ・応急手当普及員の養成、活動支援の実施 ・普及指導体制の充実	救命講習受講者 年20,000人 応急手当普及員養成 年200人 応急手当普及指導員 12人体制	事故原因の分析に基づく不慮の事故防止のための啓発 救命講習受講者 16,336人 15,108人 20,398人 応急手当普及員養成 300人 295人 367人 活動支援の充実(普及員による講習の支援) 10回 17回 22回 応急手当普及指導員 12人体制		消防局
救急隊の増隊	救急隊の増隊に向けて庁舎などを整備	1隊増隊 稲永救急隊 実施設計1か所	1隊増隊 稲永救急隊 庁舎・車両の整備1か所 堀田出張所		消防局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
医療救護体制の充実	災害時の拠点となる休日急病診療所などの耐震診断や耐震工事、必要物品の確保などを行い、関係団体と発災前後における協定を締結	関係団体と発災前後における協定締結 各区休日急病診療所耐震対策の実施	関係団体と発災前後における協定締結 災害用救急医療資材の配備・更新 医療救護班用備品等の購入 -		健康福祉局
避難所（小学校）における応急給水体制の整備	避難所（小学校）における応急給水を確保するため、小学校へ至る管路を耐震化 避難所（小学校）で市民が自ら操作して応急給水を受けることができる地下式給水栓を整備	累計223校 累計222校	累計263校 [完了 105 校] 累計263校 [完了 149 校]		上下水道局
避難所（学校）の給水機能の強化	水害時における避難所の給水機能を確保するため、小学校・中学校の校舎の2階以上の水飲み場について、直接給水を実施	累計41校	累計41校		教育委員会
避難所等における災害用仮設トイレ等の設置	災害時に避難所で必要となる仮設トイレの必要数を確保し、下水道直結式の仮設トイレを使用するための環境を整備	下水道直結式仮設トイレなどの備蓄 下水道直結式仮設トイレ用マンホール蓋の設置	下水道直結式 累計751基 [751 基] くみ取り式 累計496基 [122 基] 簡易パック式 累計150,000個 [150,000 個] 設置完了 [完了 686 か所]		環境局 上下水道局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
食糧等生活必需品の確保体制の確立	東海・東南海の連動地震、帰宅困難者を想定した場合の必要備蓄量を確保	防災倉庫の整備 備蓄物資の充実	防災備蓄倉庫の整備 物資の供給協定締結 分散備蓄の拡充		消防局 健康福祉局
帰宅困難者対策の推進	警戒宣言時に交通機関が運行停止した場合に発生する帰宅困難者への対策を推進	防災情報携帯メール送信システムの構築 帰宅支援マップの作成	防災情報携帯メール送信サービスの構築 帰宅支援マップの作成、協力機関への配置 滞留者誘導資器材の整備 帰宅困難者対策訓練の実施		消防局
避難場所の資器材の整備	警戒宣言時の屋外避難を原則とした、地域防災無線をはじめとする避難場所運営資器材の整備	実施	実施 仮設アンテナ、地域防災無線等及びテントの整備		消防局
応急危険度判定体制の整備	応急危険度判定士および被災宅地危険度判定士を養成するための講習会、模擬訓練などを愛知県と協力して実施	応急危険度判定士登録数 累計2,700人 被災宅地危険度判定士登録数 累計92人	判定士の養成 判定実施体制の検討 応急危険度判定士登録数 累計2,136人 被災宅地危険度判定士登録数 累計89人		住宅都市局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
総合防災情報システムの更新	指令管制システム、消防・救急無線および地域防災無線などをデジタル方式へ対応するよう更新	総合防災情報システム 調査・基本設計 衛星地球局 実施設計	総合防災情報システム 調査・基本設計 衛星地球局 改修方法検討		消防局
道路・河川等の監視情報システムの整備	道路・河川などの災害情報を収集し、関係機関へ提供することにより、迅速かつ適切な防災・復旧活動を支援	16土木事務所、区役所間の光ファイバー網整備 防災情報共有ソフトの整備 要注意危険箇所への観測装置整備	完了 [完了12区] 完了 整備 [完了61か所]		緑政土木局

3 地震や火災に強いまちづくり

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
防災上重要な公共建築物の耐震化率	31% (14年度末)	90%	93%	100%		住宅都市局はじめ関係局
応急給水管路の耐震化率	65% (14年度末)	87%	82%	100%		上下水道局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
都市防災総合推進事業	<p>災害発生時に安全に避難ができるように、沿道の耐震不燃化をはかる不燃化促進区域において、建築物の耐火化に対して助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広小路線地区 ・広小路線東部第二地区 	<p>耐火率60%</p> <p>耐火率70%</p>	<p>耐火率55%</p> <p>耐火率73% (完了)</p>		住宅都市局
民間木造住宅の耐震改修促進	<p>新耐震基準施行前に着工された木造住宅の耐震化を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震性能を知るため、耐震診断の無料化 ・耐震性能向上のための相談および改修助成 	<p>無料診断の実施 [18,000件]</p> <p>相談</p> <p>改修助成の実施 [900件]</p>	<p>無料診断の実施 [7,341件]</p> <p>相談</p> <p>改修助成の実施 [853件]</p>		住宅都市局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
住宅密集型 公園(防災公 園)の整備	災害時の避難地となる防 災公園として、川名公園、 米野公園の用地取得と暫 定整備を実施 ・川名公園 ・米野公園	暫定整備面積 3.0ha [完了 1.7ha] 暫定整備面積 0.4ha [完了 0.3ha]	暫定整備面積 2.19 ha [完了 0.89ha] 暫定整備面積 0.56ha [完了 0.42ha]		緑政土 木局 住宅都 市局
防災上重要 な公共建築 物の耐震改 修等	防災上重要な公共建築物 などについて、耐震診断 の結果をふまえ、順次耐 震改修を実施 ・市役所西庁舎 ・市役所本庁舎 ・市立病院 ・区役所・支所	耐震改修工事 耐震改修工事 着手 耐震改修完了 東市民病院 耐震改修工事 着手 緑市民病院 耐震改修完了 千種、東、中 村、中川、守 山、名東(東庁 舎)、天白区役 所 南陽支所 (改築予定の 西区役所を 除き対応完 了)	耐震改修工事 耐震改修工事 着手 耐震改修完了 東市民病院 耐震改修工事 着手 緑市民病院 耐震改修完了 東、中村、中 川、守山、名 東(東庁舎)、 天白区役所、 南陽支所 耐震改修工事 着手 千種区役所		総務局 健康福 祉局 市民経 済局 消防局 上下水 道局 教育委 員会 住宅都 市局 子ども 青少年 局

・保健所	耐震改修完了 千種、東、守山、 天白保健所 (改築予定の 西保健所を 除き対応完 了)	耐震改修完了 東、守山、天白 保健所 耐震改修工事 着手 千種保健所	
・消防署等	耐震改修完了 東、西、瑞穂 消防署 山田、大高出 張所 消防学校 (改築予定の 熱田消防署 を除き対応 完了)	耐震改修完了 東、西、瑞穂 消防署 山田、大高出 張所 消防学校 (改築中の熱 田消防署を 除き対応完 了)	
・上下水道局営業所	耐震改修完了 緑営業所	耐震改修完了 緑営業所	
・入所型福祉施設	耐震改修完了 熱田荘、にじが 丘荘、緑寿荘	耐震改修完了 熱田荘、にじが 丘荘、緑寿荘 (緑寿荘は耐 震基準を満 たしている)	
・小学校、中学校	耐震改修 累計700棟完了 [400 棟]	耐震改修 累計674棟完了 [373 棟]	
・高等学校	耐震改修 累計18棟完了 [11 棟]	耐震改修 累計14棟完了 [7 棟]	
・幼稚園	耐震改修 1棟完了	耐震改修 1棟完了	
・保育所	耐震改修 2か所完了	耐震改修 2か所完了	
・中央看護専門学校	耐震改修完了	-	
・八事斎場	耐震改修完了	耐震改修完了	
簡易推計調査により診断 が必要と判定された公共 建築物の耐震診断を実施	耐震診断完了	耐震診断完了	

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
民間社会福祉施設の耐震化	保育所、児童養護施設、障害児者福祉施設、保護施設の耐震診断および耐震診断結果に基づく改修補助を実施	実施	保育所 耐震診断43か所 うち耐震改修 13か所 児童養護施設 耐震診断2か所 耐震改修3か所 障害児者施設 耐震診断6か所 耐震改修1か所 保護施設 耐震診断 厚生会館 耐震診断		健康福祉局 子ども青少年局
水道施設の耐震化	大規模な地震により被害が想定される水道建築施設について、耐震補強を実施 応急給水施設へ至る管路の耐震性を向上	耐震化率89% 〔春日井浄水場はじめ9か所〕 耐震化率82%	耐震化率89% 〔春日井浄水場はじめ7か所〕 耐震化率87%		上下水道局
下水道施設の耐震化	大規模な地震により被害が想定される下水道建築施設について、耐震補強を実施 耐震強化が必要な地区において、下水管の耐震性を向上	耐震化率80% 〔守山処理場はじめ6か所〕 実施	耐震化率89% 〔守山処理場はじめ9か所〕 耐震診断26か所 実施 可とう管等の布設		上下水道局

事業名	事業内容	計画目標 ～の事業量等	実績 ～の事業量等	進捗 状況	所管局
橋りょうの 耐震対策	緊急輸送道路のネットワーク確保のために重要な役割を果たす橋りょうについて、橋脚の補強などの耐震補強を実施	耐震補強 累計33橋 [完了 熱田陸橋は じめ11橋]	耐震補強 累計29橋 [完了7橋 新音聞橋 新平田橋 新藤森橋 庄内川橋 熱田陸橋 内田橋 港東橋]		緑政土 木局
災害時河川 利用施設の 整備	災害時などに河川を有効利用するため、河岸に消防車、トラックが近づけられる施設を整備	累計4か所 [完了2か所]	-	-	緑政土 木局
- の理由：河岸用地を再調査した結果、整理・清掃等により災害時の利用が可能となったので、整備を見直した。					

4 大雨に強いまちづくり

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
都市基盤河川の護岸整備率	87% (14年度末)	87.7%	88%	89%		緑政土木局
下水道による都市浸水対策達成率	85% (14年度末)	92%	92%	100%		上下水道局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
緊急雨水整備事業の推進	平成12年の東海豪雨により特に甚大な被害を受けた地域において、原則として1時間60mmの降雨に対応できるよう雨水貯留施設の設置やポンプの増強などを実施し、同様な降雨が発生した場合において床上浸水をおおむね解消 ・雨水貯留施設の整備 ・雨水ポンプの整備 ・河川改修等	累計26か所 [完了16か所 整備中6か所]	累計19か所 [完了12か所 整備中12か所]		緑政土木局 上下水道局
		累計7か所 [完了6か所 整備中3か所]	累計6か所 [完了5か所 整備中8か所]		
		累計5か所 [完了3か所]	累計5か所 [完了3か所] 管きょ増強		

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
河川激甚災害対策特別緊急事業に関連する事業の推進	平成12年の東海豪雨で甚大な被害を受けた庄内川、新川、天白川を対象に、堤防道路および堤脚道路の整備、橋りょうの改築を実施 ・堤防道路の整備 ・橋りょうの改築	完了 累計7橋 [完了3橋 整備中1橋]	完了 累計7橋 [完了1橋 星園橋 整備中3橋 伏屋橋 平子橋 野並橋]		緑政土木局
河川の整備	1時間50mm(特に重要な河川については60mmまたは80mm)の降雨に対処できるよう、生物の生息環境に配慮しながら護岸改修・河道掘削などを実施 国、県が管理する河川(庄内川、新川、天白川など)の整備促進	護岸改修 累計58.3km [新堀川はじめ 12河川0.8km]	護岸改修 累計58.02km [新堀川はじめ 12河川0.48km]		緑政土木局
下水道の整備(雨水)	1時間50mmの降雨に対応できるよう、雨水貯留施設などを整備	雨水貯留施設 累計40か所 [完了2か所 整備中1か所]	雨水貯留施設 累計40か所 [完了2か所 整備中6か所]		上下水道局
下水道施設の改築・更新	下水道の雨水排除機能を維持するため、老朽化した雨水ポンプ施設を改築・更新	雨水ポンプ施設 [更新18か所]	雨水ポンプ施設 [更新23か所]		上下水道局
一般排水路の整備	1時間50mmの降雨に対処できるよう、一般排水路を整備	累計811.3km [10.3km]	累計810.3km [9.3km]		緑政土木局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
山崎川下流部整備手法の検討	山崎川の下流部において、豪雨時に河川の流れを阻害する橋りょうの改築を含めた河川整備手法を検討	検討	調査・検討 調整		緑政土木局
ため池の整備	治水面で洪水調節池としての機能を発揮するため池について、良好な自然環境にも配慮して護岸整備などを実施 ・護岸整備など ・水位計の設置 ・遠方監視装置の設置	累計3池 〔完了3池 整備中1池〕 累計20池 〔完了8池〕 設置	累計2池 〔完了2池 整備中1池〕 累計20池 〔完了8池〕 -		緑政土木局
雨水流出抑制策の推進	流域の保水・遊水機能を回復させるため、校庭などの地下に雨水を一時貯留、浸透させる施設を設置 家庭や民間に対し貯留浸透施設の普及啓発を実施	累計60か所 貯留量 46,460m ³ 〔完了6か所 4,300 m ³ 〕 民間開発行為などによる雨水流出抑制量 年3,300 m ³	累計59か所 貯留量 45,980 m ³ 〔完了5か所 3,820m ³ 〕 民間開発行為などによる雨水流出抑制量 9,064 m ³ 4,058 m ³ 20,835 m ³ (見込)		緑政土木局 上下水道局

事業名	事業内容	計画目標 〔 ~ の事業量等 〕	実績 〔 ~ の事業量等 〕	進捗 状況	所管局
低地・丘陵地 雨水対策の 推進	雨水が集中しやすい低地 において雨水排水管の整備 などを実施 地形勾配が急なため、雨 水が集中し浸水被害が発 生しやすい東部丘陵地に おいて雨水排水管を増強	排水管の整備 〔0.6km 〕 ポンプ所設備 の更新 〔完了1か所 〕 貯留管の整備 〔完了1か所 整備中1か所 〕 整備 〔完了2地区 整備中1地区 設計1地区 〕	排水管の整備 〔0.4km 〕 ポンプ所設備 の更新 〔完了1か所 〕 貯留管の整備 〔完了1か所 設計1か所 〕 整備 〔完了2地区 整備中1地区 設計1地区 〕		緑政土 木局
浸水地区排 水施設改良	雨水が集中しやすく浸水 の危険度が高い地区にお いて、耐用年数の経過し た電気設備・ポンプの更 新や老朽化した水路の改 良を実施	ポンプ更新 荒子川ポンプ 所 電気設備更新 藤前ポンプ所 水路改良 〔0.3km 〕	ポンプ更新 荒子川ポンプ 所整備中 - 水路改良 設計		緑政土 木局

2 - 2 環境の保全と緑化

1 環境保全活動の促進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
二酸化炭素の排出量	1,610 万トン-CO ₂ (2年)	1,677 万トン-CO ₂ (15年)	-	1,449 万トン-CO ₂ (22年)		環境局
<p>の理由：家庭用電気機器の普及、オフィスの床面積の増加、乗用車の台数の増加・大型化などによるエネルギー消費量の増加等により、家庭やオフィス、自動車からの二酸化炭素の排出量が増加しているため。</p>						

「地球温暖化対策地域推進計画策定ガイドライン（環境省）」が改定されたことに伴い、平成2年（基準年）の排出量および目標値の見直しを行った。

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
環境基本計画の改定	11年度に策定した環境基本計画を見直し、「環境首都」をめざす仕組みづくりを体系化	改定	第2次環境基本計画の策定		環境局
なごやエコ・ルネサンス事業	<p>二酸化炭素排出量を削減するため、市民・事業者・行政の日常的な取り組みを促進</p> <p>・子どもたちが環境問題を理解し、主体的に環境保全活動に取り組むための「ヤングなごやISO」を創設・運用</p> <p>・幼稚園・保育園の園児の取り組みを家庭・地域へ拡大するための「三世代エコライフチャレンジ」を創設・運用</p> <p>・事業者に対する地球温暖化対策計画書の作成・提出などの義務づけ</p>	<p>市内のおおむねすべての学校などで取り組み</p> <p>取り組みの拡大</p> <p>実施</p>	<p>おおむねすべての園・学校で実施 幼稚園188園 保育園279園 学校 388校</p> <p>すべての園で実施 幼稚園188園 保育園279園</p> <p>実施 届出351事業所</p>		環境局 はじめ関係局

	・本市施設における環境マネジメントシステムの拡大	ISO14001に基づく環境マネジメントシステムおよび「なごやエコ・システム」の拡大	地下鉄車両工場・焼却工場・処分場においてISO14001の取得 16区役所において「なごやエコ・システム」の運用		
市民・事業者の環境活動の推進	環境学習センターにおける環境教育・環境学習事業の展開 地域での環境教育の推進 環境に配慮した行動に積極的に取り組む家庭や事業所をエコライフ家庭・エコ事業所として認定 環境保全活動を実施する市民団体や事業者への取り組み支援 ラムサール条約登録湿地に認定された藤前干潟の保全・活用	拡充 地域の特性を活かした環境活動の実施 エコライフ家庭累計 10,000世帯 エコ事業所累計 1,100事業所 実施 記念イベントなどの実施	各種セミナー等の実施 地域の特性を活かした環境活動の実施 「もういちど！」大作戦エコライフ宣言者 累計 386,262人 エコライフ家庭累計 9,897世帯 エコ事業所累計 813事業所 市民からの企画募集および助成 エコマネーセンターへの支援 省エネ相談員による相談業務の実施 周辺ガイドマップの作成 ふれあいデーの開催 東アジア・シギチドリネットワークへの参加		環境局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
「なごや環境大学」の開講	環境先進都市をめざす人づくりを目的とする「なごや環境大学」を2005年（平成17年）に開講	開講（講座・シンポジウムの展開） 環境ハンドブックの作成 継続・発展の仕組みづくりの検討	開講（講座・シンポジウムの開催） 環境ハンドブックの作成・公表・追補版発行 第2期ビジョンの検討		環境局
グリーン購入の推進	市民、事業者、行政による「東海グリーン購入ネットワーク」を設立し、各種施策を展開 環境への負荷の少ない観光スタイルを提案する「グリーンコンシューマーガイドブック」を作成	ネットワークの設立・普及啓発 作成・活用	東海三県下において、市民、事業者、行政によるネットワークの構築 東海三県一市グリーン購入キャンペーンの実施 作成・活用（なごやエコマップ）		環境局
環境保全対策への助成	環境保全設備の設置や低公害車の購入などの環境保全対策を促進するため、中小企業者を対象に、融資および利子補助を実施 住宅への太陽光発電システムの導入を促進するため、市民を対象に設置費の補助を実施	実施 実施	実施 実施 累計592件		環境局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
戦略的環境アセスメント制度の導入	計画、立案段階から環境に配慮した事業とするため、戦略的環境アセスメント制度を導入	公共事業を対象に導入	戦略的環境アセスメント制度導入検討委員会の設置・運営 制度導入に向けた調査研究		環境局
<p>の理由：国（環境省）が共通的なガイドラインの作成に向けた検討を進めていたことから、その経緯を見ながら導入を検討することとした。また、導入にあたっては、市民参加や第三者機関の関与のあり方、評価の手法などについて整理し、さらに具体的な検討を重ねる必要があるため。</p>					

2 公害のない快適な生活環境の確保

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
大気環境基準の達成率(二酸化窒素)	93% (14年度)	96%	100%	100%		環境局
水質環境基準の達成率(BOD)	80% (14年度)	90%	100%	100%		環境局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
公害の監視と規制・指導	各法律、環境保全条例などに基づく工場・事業場への規制・指導の適正な執行 大気汚染、水質汚濁などの常時監視や実態調査などによる環境状況の把握と情報提供	環境基準の達成・維持	環境基準適合率 NO ₂ : 96% BOD : 90% SPM : 96% ベンゼン : 100% ダイオキシン : 100%		環境局
新たな環境目標値の設定	環境基本条例に基づき、市民感覚にあった、わかりやすい環境目標値を設定・運用	環境目標値の設定・運用・評価検証	新たな環境目標値の設定・運用 市民による環境モニタリングの実施		環境局
有害化学物質による環境リスクの低減	化学物質による環境汚染を未然に防止するため、PRTR法・環境保全条例に基づき、事業者による自主的な適正管理を促進 事業者・市民・行政相互の化学物質に関する理解を深めるためのリスク・コミュニケーションを促進	化学物質適正管理指針の運用 講演会、モデル事業(地域対話会)などの実施	化学物質適正管理指針の運用 なごや化学物質リスクコミュニケーション懇談会設置・運用 講演会の開催 化学物質情報提供システムの開発		環境局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
自動車公害 対策の推進	<p>アイドリング・ストップ・エコクラブを創設</p> <p>燃料電池自動車を活用した低公害車の普及啓発の実施</p> <p>民間貨物自動車の早期代替を促進するための補助を実施</p> <p>本市公用車への低公害車の導入</p> <p>停車中にエンジンを停止させるアイドリングストップバスの導入</p>	<p>アイドリング・ストップ宣言者数 15,000人</p> <p>実施</p> <p>実施 [565件]</p> <p>導入率 行政事務用 20% その他10%</p> <p>導入率 アイドリング ストップバス 61%</p>	<p>アイドリング・ストップ宣言者数 累計23,675人</p> <p>実施</p> <p>実施 累計548件 [152件]</p> <p>導入率 行政事務用 23.3% その他12.4%</p> <p>新導入方針策定</p> <p>導入率 アイドリング ストップバス 66% [新車212両導入]</p>		環境局 はじめ 関係局
公害による 健康被害の 予防と救済	<p>法律または条例の認定患者に対する補償給付などを実施</p> <p>転地療養、家庭療養指導など公害保健福祉事業を実施</p> <p>健康相談、ぜん息教室など環境保健事業を実施</p> <p>大気汚染に関する健康影響調査を実施</p>	<p>実施</p> <p>実施</p> <p>実施</p> <p>実施</p>	<p>実施</p> <p>実施</p> <p>実施</p> <p>実施</p>		環境局

3 緑豊かなまちづくり

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
市民1人当たりの都市公園等の面積	9.2 m ² (14年度)	9.3 m ²	9.6 m ²	10 m ²		緑政土木局
	の理由：都市公園等の総面積は増加したが、市の人口も増加したため、1人あたりの面積としては微増にとどまった。					
みどりの活動への参加者数	2,500人 (14年度)	6,256人	3,750人	5,000人		緑政土木局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
緑化推進条例の改正による環境の保全	<p>緑化推進条例を改正し、緑の適切な保全や創出をはかるための具体的な規制および措置を定め、風の道の形成などにより良好な都市環境の確保を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化推進条例の改正 ・公共・公益施設緑化の推進 ・工場・事業場緑化の促進 ・緑地協定、緑化地区制度などを活用した緑化活動の支援 ・屋上・壁面緑化の促進 	<p>改正</p> <p>推進 [緑化面積4.8ha]</p> <p>促進 [緑化面積12ha]</p> <p>推進</p> <p>促進 [屋上緑化900m² 壁面緑化90m²]</p>	<p>改正</p> <p>推進 [緑化面積2.71ha]</p> <p>緑化手法の検討</p> <p>促進 [緑化面積148ha]</p> <p>緑化手引き書の検討</p> <p>推進</p> <p>促進 [屋上緑化3,501m² 壁面緑化25m²]</p>		緑政土木局
市民緑地の推進	民有樹林地などを借り上げ、市民緑地として開放	累計4か所 [2か所]	累計4か所 [2か所]		緑政土木局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗状況	所管局
パートナーシップによる花のまちづくり	公園や道路空間、市有・民有の未利用地を対象に、市民・企業・行政のパートナーシップで草花による緑化を推進	花の播種 〔2,250m ² 〕 里親制度、支援体制の確立	花の播種 〔2,736m ² 〕 花壇の形式、市民参加方法の確立		緑政土木局
なごや東山の森づくり	東山公園および平和公園一帯において、名古屋の緑のシンボルとなるような「なごや東山の森づくり」を、市民・企業・行政のパートナーシップにより推進	供用面積231ha 森づくり協働組織の設立・育成支援 活動拠点の設置検討	供用面積210ha 「なごや東山の森づくりの会」設立・育成支援 オアシスの森づくり事業 活動拠点の設置		緑政土木局
なごや西の森づくり	「健康とスポーツの里」を全体テーマとする戸田川緑地において、園路・広場などの施設を整備するとともに、市民・企業・行政のパートナーシップにより森を創出	北地区右岸 供用面積2.5ha 〔完了1.6ha〕 苗木の植樹 累計1.8ha 〔0.3ha〕 サポートクラブの育成	北地区右岸 供用面積2.5ha 〔完了1.6ha〕 苗木の植樹 累計2.06ha 〔0.57ha〕 サポートクラブの育成		緑政土木局
大規模公園・緑地の整備	大規模な公園・緑地について、地域の特性や自然環境をふまえながら整備(天白公園・猪高緑地・明德公園・相生山緑地)	用地取得 進捗率96.0% 〔取得面積2.11ha〕 天白公園 散策路の整備	用地取得 進捗率94.1% 〔取得面積0.46ha〕 天白公園 散策路の整備		緑政土木局
地区公園等の整備	中規模公園(4ha以上)の新設または改良工事を実施	整備 〔新設1公園 改良3公園 検討2公園〕	整備 〔新設1公園 改良5公園 検討2公園 用地取得 1.27ha〕		緑政土木局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
街区公園等の整備	街区公園の適正配置促進 学区の解消をめざし、街区公園を設置 小公園（4ha未満）の新設・改良	整備 [完了3公園]	整備 [完了3公園]		緑政土木局
		整備 [完了 大将ヶ根緑地はじめ13公園 整備中4公園]	整備 [完了 ほら貝第二公園はじめ12公園 整備中4公園]		
特色ある公園づくり	公園リフレッシュ整備、花を活用した公園づくり、魅力ある公園づくり、ビオトープ事業、身近な公園での森づくりなどを推進	整備 [完了12公園 整備中1公園]	整備 [完了12公園]		緑政土木局
みどりが丘公園の整備	自然環境を保全し緑と水につつまれた、魅力ある墓地公園を整備	公園供用面積 19.0ha [完了1.5ha]	公園供用面積 19.1ha [完了1.31ha]		緑政土木局
		墓地供用区画 累計19,800区画 [完了3,350区画]	墓地供用区画 累計19,549区画 [完了3,078区画]		
東山グリーンウェイの整備	愛・地球博会場へのアクセスルートでもある広小路線（東山公園～市境）について、市民・企業・行政のパートナーシップにより花と緑あふれる道路空間を創出	緑化 [区役所屋上緑化・コンテナ緑化など]	緑化 [コンテナ緑化31か所 スタンディンググバスケット設置 20基 公共施設緑化 街園整備]		緑政土木局
		グリーンウェイをつくる会の運営	運営		

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
ホスピタリティ・ゲートの整備	愛・地球博の開催にあわせ、博覧会会場のアクセスルートとなる主要駅周辺の道路区域を緑あふれる道路空間として修景	緑化 〔名古屋駅周辺など〕	緑化 〔名古屋駅周辺など フラワータワー 4基 プランター 310基 街路灯飾花 148基 トピアリー花壇 1基 維持管理 撤去〕		緑政土木局
道路空間の緑化	歩道緑化・街路樹植栽・中央分離帯緑化など、街路樹による多様な緑化を推進	緑化 〔歩道緑化 3.9km 街路樹植栽 393本 中央分離帯緑化 1.8km〕	緑化 〔歩道緑化 1.3km 街路樹植栽 376本 中央分離帯緑化 1.9km〕		緑政土木局
緑道の整備	公園・緑地などの緑の拠点や民有地の緑をネットワーク化し、歩行者や自転車利用者が安全で快適に利用できる道を整備	累計126.6km 〔完了0.2km〕	累計129.48km 〔完了0.67km〕		緑政土木局
河川敷緑地の整備	河川激甚災害対策特別緊急事業が完了した河川敷を緑地として整備	整備 〔整備中 洗堰緑地は じめ4緑地〕	整備 〔完了 庄内緑地右岸 整備中 庄内緑地左岸 洗堰緑地 用地取得 2.21ha〕		緑政土木局

4 うるおいのある水辺環境の創出

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
堀川(小塩橋付近)のBOD	5.9mg/l (14年度)	4.2mg/l (17年度)	5.5mg/l	5.0mg/l		緑政土木局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗状況	所管局
堀川の総合整備	護岸整備や水辺空間整備をすすめるとともに、ヘドロ除去などによる水質浄化を行い、「うるおいと活気の都市軸」として堀川を再生 登録有形文化財旧加藤商会ビルを中心に、納屋橋地域の活性化を推進	護岸整備 進捗率26% 水質浄化 BOD 5.5mg/l 遊歩道整備 累計5.1km [完了0.6km]	護岸整備 進捗率24.9% 水質浄化 BOD 4.2mg/l 遊歩道整備 累計5.20km [完了0.70km]		緑政土木局
ふるさとの川整備	山崎川の可和名橋から出合橋までの区間(約2.8km)において、河川改修にあわせ沿川の地域特性を生かした良好な水辺空間を形成	護岸整備 累計2.0km 石川橋の改築	護岸整備 累計2.16km 植栽等緑地帯の整備 石川橋の改築		緑政土木局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
河川等の環境整備	河川などについて、うるおいと安らぎのある空間を創出するため、水辺の散策路整備、水辺の緑化などを実施 農業用水路について、散策や自然観察などの多目的レクリエーションの場としても活用されるよう整備	整備 進捗率 植田川74% 荒子川88% 整備 進捗率 庄内用水路 85% 中井筋 75% 稲葉地井筋 33% 山西用水路 86%	整備 進捗率 植田川74% 荒子川88% 整備 進捗率 庄内用水路 85% 中井筋 75% 稲葉地井筋 33% 山西用水路 86%		緑政土木局
健全な水循環の確保	雨水の地下浸透策をはじめとした自然の水循環を回復・保全することにより、水辺のうるおいの再生、洪水の防止、ヒートアイランドの緩和を促進	雨水浸透指針の運用 なごや水の ^わ 環境復活プランの策定 さいどながれ ^な 井戸流保全プランの検討	雨水浸透指針の運用 なごや水の ^わ 環境復活推進会議の開催 なごや水の ^わ 環境復活プランの策定 各種調査の実施 湧水調査の実施		環境局
市民と連携した河川愛護活動	川にちなんだ行事の開催や市民のボランティア活動を通して、河川の美化や河川愛護意識を普及啓発	イベントの実施 愛護団体の育成 新たな市民連携の検討・実施	実施 育成 検討		緑政土木局
水辺で学ぶ川づくり	川の自然環境や川と生活との関わりについて、実体験を通じて学ぶことができる方策を具体化	リバーズスクール、意見交換会などの実施 年15回	リバーズスクール、意見交換会などの実施 13回 18回 18回		緑政土木局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
他河川からの導水、ため池の水の有効利用	他河川からの導水、ため池の水の有効利用などにより、河川などの水量確保と水質改善を推進	導水実施河川 累計5河川	導水実施河川 累計4河川 鍋屋上野浄水場 作業用水等の活用		緑政土木局
合流式下水道の改善	河川環境整備のすすめられている堀川・山崎川・中川運河・戸田川の各流域において、雨天時の汚れた雨水が河川などに流出することを防止する雨水貯留施設やスクリーンを整備・改良	雨水貯留施設 累計13か所 〔完了7か所 整備中3か所〕 スクリーン 累計15か所 〔完了9か所 整備中4か所〕	雨水貯留施設 累計9か所 〔完了3か所 整備中4か所〕 スクリーン等 累計17か所 〔完了8か所 整備中20か所〕		上下水道局
下水道の整備	下水道普及率100%の早期達成をめざし、未整備区域における下水道を整備 下水処理施設の増設	人口普及率 99% 整備 柴田処理場	人口普及率 98.4% 整備 柴田処理場		上下水道局
下水道施設の改築・更新	下水道の機能を維持し、良好な下水処理を実施して河川などの水質を保全するため、老朽化した下水処理場や汚泥処理場などの下水道施設を改築・更新	下水処理場 〔更新12か所〕 汚泥処理場 〔更新2か所 環境影響評価 1か所〕 下水管きよ 〔更新69km〕	下水処理場 〔更新14か所〕 汚泥処理場 〔更新3か所 環境影響評価 1か所〕 下水管きよ 〔更新87km〕		上下水道局
下水道の高度処理導入	名古屋港や伊勢湾の富栄養化の防止、河川などの水質向上のため、下水処理場の新設、増設、改築の際に、窒素・リンの除去率を高める高度処理施設を整備	累計2か所 〔整備中2か所〕	累計2か所 〔整備中2か所〕		上下水道局

2-3 廃棄物の減量と処理

1 循環型社会構築に向けた3Rの推進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
ごみと資源の総排出量	111万トン (14年度)	111万トン (17年度)	108万トン	108万トン		環境局
	の理由：世帯数が計画の想定数を上回って増加し、ごみ量が微増するとともに、資源回収量（主に事業系資源回収量）が増加したため。					
資源回収量	35万トン (14年度)	39万トン (17年度)	38万トン	46万トン		環境局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗状況	所管局
3R行動の促進	市民・事業者・行政が環境問題をともに考え、理解と関心を深めるため「環境デーなごや」を実施 環境についての地域での協力・協働のあり方を市民とともに検討	環境デーなごや参加者数 100万人 検討をふまえて対応	環境デーなごや参加者数 41万人 40万人 45万人 地域協力・協働のあり方検討 循環型社会に向けた地域協力・地域協働のあり方検討会から提言 市民編集員による「ゴミごみQ&A」(HP)と「ごみとサヨナラ！こんにちはシンプルライフ～3R実践集～」(冊子)の作成		環境局
事業者に対する指導の強化	大規模事業所と多量排出事業所を対象に指導を実施	立入調査 720件	立入調査 522件 661件 612件 事業系廃棄物目標資源化率の改定		環境局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
容器包装削減運動の促進	レジ袋削減のため、シールが一定数集まると買い物券として利用できる「共通還元制度」を実施 トレイなど販売店、メーカーによる容器包装の削減を促進	実施 検討・実施	実施 発生抑制推進地域における重点的啓発 販売店の容器包装の実態調査		環境局
リユースの取り組みの促進	粗大ごみの修理・展示販売 イベントなどでの使い捨て容器の使用を削減するため、リユースカップの使用を促進	実施 促進	修理教室・市民講座の開催・展示販売(南リサイクルプラザ) 展示販売(リサイクル推進センター) 食器と食器洗浄車のレンタルを実施 モデル事業の実施		環境局
放置自転車の再使用の促進	市民向け・海外向けに放置自転車の再使用を実施	再使用率 33%	再使用率 35% 27% 19%		緑政土木局
市民によるリサイクル活動の促進	学区や子ども会などが行う集団資源回収活動や市民団体が行うリサイクルステーション活動を支援	集団資源回収量 137,000トン リサイクルステーション回収量 7,400トン	集団資源回収量 122,000トン 123,000トン 122,000トン リサイクルステーション回収量 6,000トン 6,000トン 6,600トン		環境局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
生ごみの資源化	家庭から排出される生ごみの分別収集・資源化 生ごみ処理機などを購入する市民に対する補助 事業系生ごみの資源化ルートを構築するなど事業者による生ごみの発生抑制、再生利用、減量を促進	対象地域の拡大 堆肥化、ガス化、飼料化などの資源化手法の検討・実施 資源化施設の整備 年1,100件補助 事業系生ごみの再生利用などの実施率 20%	2学区(約7,300世帯)で実施 テスト事業2学区(約6,400世帯)で実施 堆肥化、ガス化、飼料化などの資源化手法の検討 資源化施設の検討 補助 生ごみ処理機 1,028件 986件 926件 コンポスト容器 229件 99件 60件 事業系生ごみの資源化推進 資源化ルート活用の啓発		環境局
適正な資源分別の推進	資源とごみの分別の徹底をはかり、より一層の資源収集を推進するため、ごみ分別推進員を活用し、指導啓発を実施	市の資源収集量 98,000トン	市の資源収集量 84,924トン 86,085トン 86,305トン 資源用指定袋の完全実施の検討		環境局

事業名	事業内容	計画目標 [~ の事業量等]	実績 [~ の事業量等]	進捗 状況	所管局
焼却灰の溶融スラグの有効利用	焼却灰を溶融処理することで埋立処分量を削減 焼却灰の溶融処理により生成するスラグを公共工事において活用	焼却灰の溶融処理量 29,500 トン 試験施工・調査	溶融スラグストックヤードの整備 焼却灰の溶融資源化量 累計28,217トン -		環境局、 緑政土木局はじめ関係局
建設副産物の有効利用	公共工事で発生するアスファルト塊などの建設廃棄物や発生土の再利用を推進	再利用率 アスファルト塊 100% コンクリート塊 100% 発生土 75%以上	再利用率 アスファルト塊 100% 99.7% 99.7% コンクリート塊 100% 99.2% 99.2% 発生土 65.5% 68.4% 68.4%		緑政土木局はじめ関係局
浄水場からの発生土の有効利用	浄水処理にともなう発生土について、セメント原料、グラウンド造成材、園芸用培養土へ有効利用	有効利用率 100%	有効利用率 100%		上下水道局
下水汚泥の有効利用	下水処理にともない発生する汚泥焼却灰について、セメント、埋め戻し材、陶管、透水性ブロックなどへ有効利用	有効利用率 86%	有効利用率 95.6%		上下水道局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
植物性廃棄物の有効利用	街路樹・公園樹のせん定枝・刈草などをチップ化・堆肥化し、市内の公園などで有効活用	チップ化・堆肥化率 せん定枝100% 刈草57% 落ち葉60%	チップ化・堆肥化率 せん定枝100% 刈草 62% 61% 67% 落ち葉 19% 20% 19%		緑政土木局
資源選別保管施設の整備	リサイクルみなみ作業所の老朽化にともなう移転、鳴海工場の改築に対応するための「南リサイクルプラザ」を整備	整備・稼動	整備・稼動		環境局

2 安全で適正なごみ処理の推進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
ごみの埋立量	12万トン (14年度)	11万トン	9万トン	2万トン		環境局
焼却灰を溶融処理する割合	10% (14年度)	15%	30%	100%		環境局
<p>の理由：平成16年度から五条川工場で溶融処理を開始したが、民間工場での溶融処理委託量は低減したため。</p>						

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗状況	所管局
鳴海工場の改築	可燃ごみや焼却灰などを溶融処理するための施設を整備	着工	PFIによる整備		環境局
山田工場の用途変更	既存建物を活用した設備改造により、焼却工場から溶融処理施設に転用	現況調査 整備手法検討	現況調査 整備手法検討	-	環境局
<p>- の理由：山田工場を灰溶融処理施設として整備するのではなく、他の用途を広く検討することにしたため。</p>					
埋立処分場の整備	愛岐処分場の整備 第一処分場の整備 市内での処分場および尾張地域市町村と共同利用する広域処分場を確保	整備実施 耐震補強工事完了 整備実施 候補地の検討	整備実施 橋りょう耐震補強工事実施 整備実施 候補地の検討		環境局

事業名	事業内容	計画目標 〔～の事業量等〕	実績 〔～の事業量等〕	進捗 状況	所管局
不法投棄の 防止	パトロールや監視カメラによる監視、専用ファクシミリでの不法投棄情報の受付を行うほか、各区安心・安全で快適なまちづくり推進協議会専門部会(旧不法投棄防止対策会議)、隣接市町村不法投棄連絡会議を通じて不法投棄の要注意場所を解消	要注意場所数 49か所	要注意場所数 76か所 56か所 58か所		環境局